

收支予算の概要

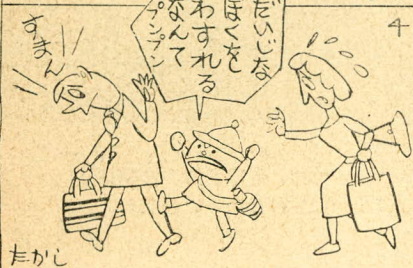
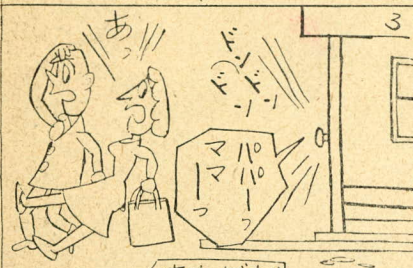
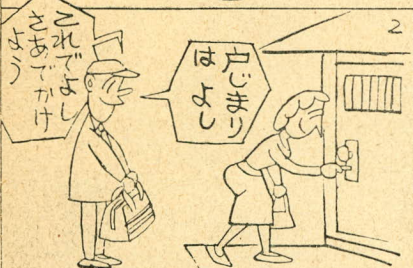
納入組合設立状況調（六・二〇現在）

備	考
前年度繰越金	
特別積立金	貸入
補助	1,583,927
補助	50,000
当共済配	水稻33銭
40	麦40
当座預金	利子
明手数料	延滞利子他

備	考
果運合会納付金	
役職員俸給手当	
司上旅費交通費	
通信印刷消耗品費	
通達給員手当	136000
用品その他修繕費	
賃買評價員手当他	
各種負債損金	
基本財産償却費	
予外算支出	
家畜防災関係	

1、収入の科目		本年度 予算額	前年度 予算額	増減△歩
前期繰越業務残金		15,984	17,132	△ 1,148
事業受入金		150,000	110,000	40,000
受取補助金		1,583,927	1,439,408	144,519
受取賦課金		1,958,987	1,646,330	312,657
受取利息		42,000	5,500	36,500
雑収		32,000	55,000	△ 23,000
基本財産置立金戻		14,280	11,546	2,734
計		3,797,178	3,284,916	512,262
2、支出の科目		本年度 予算額	前年度 予算額	増減 △減
支払賦課金		336,519	336,455	64
事件費		2,253,930	1,848,423	405,507
旅費		71,530	78,580	△ 7,050
事務費		83,800	84,400	△ 600
業務費		637,000	550,193	86,810
施設費		53,200	55,300	△ 2,100
損害評価費		284,500	265,340	19,160
諸税負担金		30,000	18,000	12,000
減価償却費		14,280	11,564	2,734
雑費		24,739	23,682	1,057
防災事業繰入額		7,680	1,300	6,380
計		3,797,178	3,284,916	512,262

北浦村農業共済組合昭和三十九年度収支予算の概要



日本脳炎の予防接種を受ける子供たち

昭和39年度 第 回
飲食取扱者健康診察済
茨城県鉾田保健所

←.....8.5センチ.....

第1回 5月ー赤色
第2回 7月ー黄色
第3回 9月ー緑色

六・五センチ

みんなの力でなくそう

抵がつた赤痢の集団発生があり、
 二名の方が亡くなりました。
 本年はまた集団発生はありません
 が、単発の患者は多数出ており
 ます。夏に回つて次の事項に注意
 して下さい。
 1、仕事の後や、外出から帰った
 とき、用便後、食事の前、調理
 の前には、手を洗うこと。
 2、ハエ、ゴキブリの駆除をする
 こと。

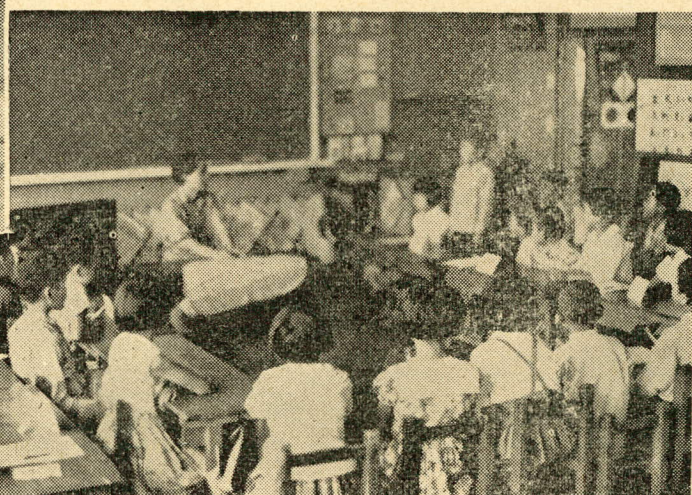
ジュズメしている梅雨がある
 と、子供達にとってはこの上もな
 い楽しい「カッパ天国」の季節が
 やってきます。
 このシーズンになりますと、心
 配になるのは水の事故です。事故
 は、海とが大きい川よりも家の近
 くの用水堀、池、小川という小さ
 い場所で、子どもたちだけで遊ん
 でいた場合が多くなっています。
 このようなことから考えてみま

すと、親たちのちょっとした注意
 があれば、ある程度水の事故はら
 げることができるとわけてす。
 昨年は県内で、一〇〇人の水の
 犠牲者がありました。今年は五月
 末までに三人もの犠牲者が出て
 おります。このような事故の六五
 パーセントは六月、七月、八月の
 三ヶ月に発生しているのです。
 そこで麻生警察署では、管内の
 危険な川や、池などに、水泳危険

A simple line drawing of a small jar with horizontal lines, a spoon, and a few small seeds or grains scattered nearby.

新城小学校の近況

あるのが、薮城小学校である。校地は六、二〇〇坪、校舎建坪六二〇坪の広さで、児童数二九七人（中男一六四人、女一二三人）、十学級編成、まず理想的な小学校と言えるであらう。



留と御同慶にたえません。

本校におきましても、村民の皆様のご御期待にそうべく、過去のいろいろな仕事の面にきびしい反省を加え、より充実した学校教育ができるよう、学校職員、学区内PTA、一致協力、理想的な一大教育の殿堂を実現すべく、次の経営方針を確立し、教育実験地区継続研究第四次として努力しつつあります。

一、新城区の教育の伝統を重

んじ、今の日本社会が要求している民主的な文化国家の形成者としてふさわしい、健康にして情操ゆたかな、しかも、道徳性・科学性に富むことを育成すること。(教育目標として)

二、学校環境としてのいろいろな施設や設備を整備充実すること(教育の場をよくつくる)

三、一人一人の学力を向上させることもつ考える力を充分に伸ばしてやることにつとめる

仕事を分担し合い、その向上・発展に尽すことができるようなことになること。それが学級会活動である。六年生は六年生らしく。一年生は一年生なりに。この写真は、受持の先生を中心に「たんじようかい」の相談をしている三年生である。

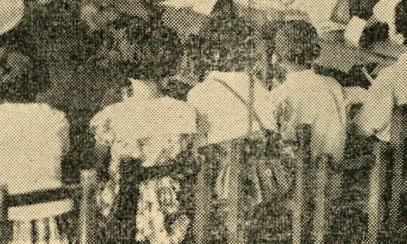
二、学級会活動と同じようなことは学校全体としても言えるわけである。これを児童会活動という。これは運動場を整備する体育部の

(一三%)ときどきはめてくれる
(七五%) めったにはめてくれない (二%)

③ あなたははめられたとき、どうしますか。

ついうれしくてよいにしないで
をする (八三%) はすかしいからやめてしまふ (一一%) 何とも思わない (六%)

④ あなたは、どんな時のおとうさんが、一ばんすきですか。
夜みんで一しよにいるとき



こともなぢである。

三、クラフ活動―自分でやりたいと思ふことを心ゆくまでやれる時間があったら、学校はどんなに、楽しいところだろうか。こういう時間がクラフ活動である。本校では次のような一〇のクラフを編成して、一週に一時間、勉強にはげんでいる。科学クラフ、工作クラフ、彫塑クラフ、文芸クラフ、演劇クラフ、家庭クラフ、体育クラフ、音楽クラフ、採集クラフ。

次に文芸クラフの最近の作品を紹介する。

（一）「クマ」にからいているとき

（二）三七％ 客と話をしている時
（二）二％

⑤ あなたは、どんな時のおかあさんが、一はんすきですか。

夜家族みんなでくつろいでいる時（七四％）はたらいっている時（二六％）おけしやうをしている時（〇％）

おはあさん 五年、五十野悦子
おはあさんは 夜になると
コックリ コックリいねむりを
する

以上項目を本年度の学校経営の方針として努力していく考えであります。関係各位の御指導御協力のもと、お願いいたします。

◆ 当校で特に努力して勉強しているもの——特別教育活動

今のおちさんやおかあさんには、ぴんときないことは、特別教育活動という勉強がある。どんな勉強だろうか。

①、学級会活動——ごも達の考えを基に、相談し合い、立派な、楽しい学級とするために、いろいろな

わればやる(四〇%) やりたくない(九%)

かあちゃんのえがお

五年 根崎 正

かあちゃんの手は あれている
かあちゃんば 朝から 仕事に
目をまわす

「てつたてやるか」と言うとおきに
えがおになった
ほくのたいすきな かあちゃん
のえがお

② おかあさん、おとうさんは、
あなたを、よくほめますか。

少しのことでもはめてくれる
学校は幸である。

委員会組織として、PTA本来の趣旨に則り、魅力ある活動的なPTAとして、再築しようとしている。更に、教育後援会の設立、家庭教育学校の開設等により、PTA活動のこれ入れようとして、誠に意欲的である。「介入はしないが協力はする」というのが、額賀隆前会長さん時代に確立した当PTAの伝統であるが、強力なPTAの庇護の下に安んじて精進できる学校は幸である。